

朝霞市有公共施設耐震化計画  
(平成25年度改訂)

平成26年2月

朝霞市

総務部財産管理課

－ 目 次 －

1	計画の実施状況	1
2	改訂の内容	2
3	朝霞市有公共施設耐震化計画一覧表（平成 25 年度改訂）	6

## 1 計画の実施状況

平成 19 年 12 月に策定された朝霞市有公共施設耐震化計画（以下「当初計画」という。）は、平成 20 年 4 月より事業を実施しております。

当初計画では、耐震診断の結果や施設の耐震化の準備作業の進捗状況、あるいは施設の改修、再建等の計画状況を踏まえ、必要に応じて計画の見直しを行うこととしております。

この方針にもとづき、平成 20 年度は、市庁舎ほか 2 施設の耐震診断を実施いたしました。

平成 21 年度は、市民会館のほか 3 施設の耐震診断と東朝霞公民館の耐震補強設計を実施するとともに、当初計画の見直しを行い、朝霞市有公共施設耐震化計画を改訂いたしました。（以下「21 年度計画」という。）

平成 22 年度は、本町保育園の耐震診断のほか南朝霞公民館の耐震補強設計、東朝霞公民館の耐震補強・内外装改修工事を実施するとともに、21 年度計画の見直しを行い、朝霞市有公共施設耐震化計画を改訂いたしました。（以下「22 年度計画」という。）

平成 23 年度は、根岸台保育園、栄町保育園及び泉水保育園の耐震診断のほか南朝霞公民館の耐震補強・内外装改修工事を実施するとともに、22 年度計画の見直しを行い、朝霞市有公共施設耐震化計画を改訂いたしました。（以下「23 年度計画」という。）

平成 24 年度は、根岸台保育園、栄町保育園及び泉水保育園の耐震診断の結果や、市庁舎及び市民会館の整備方針等の検討を踏まえて、23 年度計画の見直しを行い、朝霞市有公共施設耐震化計画を改訂いたしました。（以下「24 年度計画」という。）

平成 25 年度は、栄町保育園、泉水保育園の耐震補強・内外装改修工事を実施するとともに、市庁舎及び市民会館の耐震対応方針について、既存建物を耐震改修することに決定しました。また、「はまさき生き活き健康タウンの形成」構想を踏まえ、保健センター及び武道館の耐震対応方針の再検討を行うこととし、24 年度計画の見直しを行うことにしました。

今後は、今回改訂した朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 25 年度改訂）にもとづき耐震化を進めることとなります。

### 〔耐震補強工事〕

施設名	耐震補強工事 実施時期
栄町保育園	平成 25 年 6 月 4 日～平成 25 年 10 月 31 日
泉水保育園	平成 25 年 6 月 4 日～平成 25 年 11 月 29 日

## 2 改訂の内容

---

今回の改訂では、市庁舎及び市民会館の耐震対策について、「朝霞市庁舎等整備方針検討委員会」の提言を受けて、既存建物を耐震改修することにより所要の耐震性能を確保することに決定しました。

また、保健センター、武道館の耐震対策について、「はまさき生き活き健康タウンの形成」構想を踏まえ、関係各課による施設の再配置など、耐震対応方針を再検討することに決定し、これまでの計画を大きく変更することになりました。

このため、耐震改修の総事業費が2億3,920万円から18億2,913万円に変更され、15億8,993万円の増額となっております。

主な内訳としまして、市庁舎の耐震工事に係る設計・工事及び監理の事業年度や事業費を設定したことによる11億3,600万円の増額、市民会館の耐震工事に係る設計・工事及び監理の事業費を設定したことによる4億9,880万円の増額、耐震対応方針の再検討を行う武道館において、現時点で耐震工事に係る設計・工事などの事業年度及び事業費を設定することが困難であり、計画を修正したことにより生じた3,910万円の減額等となっております。

なお、今回改訂された計画についても、これまでと同様に今後の事業の進捗に伴い、協議、検討等を踏まえて随時見直しを行います。

### ○市庁舎

- ・市庁舎の耐震対策については、「朝霞市庁舎等整備方針検討委員会」の提言を受けて、既存建物を耐震改修することにより所要の耐震性能を確保することに決定しました。
- ・そこで、近年、急速に進展かつ多様化している耐震工法について、民間が保有する技術やノウハウを効果的に活用することで、経費の縮減並びに工期短縮を図り、市役所業務を継続しながら、一刻も早く耐震性能を確保するため、平成25年度から平成26年度に耐震改修に係る設計・施工及び工事監理を一体として技術提案を求める「公募型プロポーザル方式」により、事業者の選定を行います。

このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容及び事業費を見直しました。

#### ①事業期間

(22改訂)	平成20年度～平成24年度
(24改訂)	平成20年度～平成25年度
(25改訂)	平成20年度～ <u>平成28年度</u>

#### ②事業内容

(当初計画)	診断	平成20年度
(22改訂)	検討	平成21年度～平成24年度
(24改訂)	検討	平成21年度～平成25年度
	設計	(未定)
	工事	(未定)

(25 改訂) 事業者の選定 平成 25 年度～平成 26 年度  
設計 平成 25 年度～平成 27 年度  
工事 平成 27 年度～平成 28 年度  
監理 平成 27 年度～平成 28 年度

③事業費

(22 改訂) 7,245 千円

(25 改訂) 1,143,245 千円

○市民会館

- ・市民会館の耐震対策については、「朝霞市庁舎等整備方針検討委員会」の提言を受けて、既存建物を耐震改修することにより、所要の耐震性能を確保することに決定しました。
- ・平成 26 年度には、市民会館の補強箇所が会議棟西側に多いという構造的な特徴を踏まえ、より効率のよい工法を選定することで耐震工事経費の縮減を図ることができないか、具体的な検討を行います。  
このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容及び事業費を見直しました。

①事業期間

(22 改訂) 平成 21 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 平成 21 年度～平成 25 年度

(25 改訂) 平成 21 年度～平成 28 年度

②事業内容

(当初計画) 診断 平成 21 年度

(22 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 25 年度

設計 (未定)

工事 (未定)

(25 改訂) 耐震工法の検討 平成 26 年度

設計 平成 27 年度

工事 平成 28 年度

監理 平成 28 年度

③事業費

(22 改訂) 6,059 千円

(25 改訂) 504,859 千円

○保健センター

- ・保健センターの耐震対策について、「はまさき生き活き健康タウンの形成」構想を踏まえ、関係各課による施設の再配置や利用方法など、耐震対応方針を再検討することに決定しました。
- ・このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容を見直しました。

①事業期間

(23 改訂) 平成 20 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 平成 20 年度～平成 25 年度

(25 改訂) 平成 20 年度～平成 27 年度

②事業内容

(当初計画) 診断 平成 20 年度

(23 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 25 年度

設計 (未定)

工事 (未定)

(25 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 27 年度

③事業費

(22 改訂) 2,898 千円

○武道館

- ・武道館の耐震対策について、「はまさき生き活き健康タウンの形成」構想を踏まえ、関係各課による施設の再配置や利用方法など、耐震対応方針を再検討することに決定しました。

このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容及び事業費を見直しました。

①事業期間

(23 改訂) 平成 21 年度～平成 25 年度

(24 改訂) 平成 21 年度～平成 26 年度

(25 改訂) 平成 21 年度～平成 27 年度

②事業内容

(当初計画) 診断 平成 21 年度

(23 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 23 年度

(23 改訂) 設計 平成 24 年度

(23 改訂) 工事 平成 25 年度

(24 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 設計 平成 25 年度

(24 改訂) 工事 平成 26 年度

(25 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 27 年度

(25 改訂) 設計 (未定)

(25 改訂) 工事 (未定)

③事業費

(23 改訂) 41,275 千円

(25 改訂) 2,174 千円

○栄町保育園

- ・平成 24 年度～平成 25 年度に実施した耐震設計及び耐震補強工事の結果を受けて、事業費を見直しました。

①事業期間

(23 改訂) 平成 23 年度

(24 改訂) 平成 23 年度～平成 25 年度

②事業内容

(23 改訂) 診断 平成 23 年度

(24 改訂) 診断 平成 23 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 設計・工事 平成 24 年度～平成 25 年度

③事業費

(23 改訂) 2,118 千円

(24 改訂) 23,324 千円

(25 改訂) 23,898 千円

○泉水保育園

- ・平成 24 年度～平成 25 年度に実施した耐震設計及び耐震補強工事の結果を受けて、事業費を見直しました。

①事業期間

(23 改訂) 平成 23 年度

(24 改訂) 平成 23 年度～平成 25 年度

②事業内容

(23 改訂) 耐震診断 平成 23 年度

(24 改訂) 診断 平成 23 年度～平成 24 年度

(24 改訂) 設計・工事 平成 24 年度～平成 25 年度

③事業費

(23 改訂) 2,332 千円

(24 改訂) 27,124 千円

(25 改訂) 20,782 千円

朝霞市有公共施設耐震化計画一覧表（平成25年度改訂）

No	施設名		防災関連	階数	構造	延床面積 (㎡)	建築年	経過年	耐震診断結果			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	事業費内訳(千円)			事業費計 (千円)	
									最小 耐震性能 (Is値)	目標 耐震性能 (Is値)	耐震判定										耐震診断	21年度	22年度		23年度
1	市庁舎	本館	災害対策本部	5F、B1	RC	10,663	昭和47年	1972	42	(Is値) 0.264	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 7,245	実施時期の検討	方針の検討	整備方針の検討 (庁舎等整備方針検討委員会 （公共施設整備等調整会議）)	耐震設計 83,000	耐震工事 工事監理 23,000	1,030,000	耐震診断 7,245	耐震設計 83,000	工事費 (工事監理費含む) 1,053,000	1,143,245		
		議場棟		3F						RC														(Is値) 0.353	
2	市民会館	会館ゾーン	一時滞在施設	5F、B1	SRC	6,958	昭和51年	1976	38	(Is値) 0.25	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 6,059	実施時期の検討	方針の検討	整備方針の検討 (庁舎等整備方針検討委員会 （公共施設整備等調整会議）)	耐震工法 の検討	耐震設計 8,800	耐震工事 工事監理 6,000	484,000	耐震診断 6,059	耐震設計 8,800	工事費 (工事監理費含む) 490,000	504,859	
		ホールゾーン		5F、B1						SRC															(Is値) 0.48
3	旧猪苗代湖自然の家	本館		3F	RC	2,083	昭和41年	1966	48	(Is値) 0.30	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 7,560	施設の廃止							耐震診断 7,560			7,560	
		別館		3F						S	(Is値) 0.198 (q値) 0.79				(Is値) 0.75 (q値) 1.25										
4	保健センター		医療救護マ ネージメントセ ンター	3F、B1	RC	1,906	昭和54年	1979	35	(Is値) 0.34	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,898	実施時期の検討	方針の検討						耐震診断 2,898			2,898	
5	東朝霞公民館		避難場所	2F	RC	1,377	昭和55年	1980	34	(Is値) 0.582	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,730	耐震設計 4,179	耐震工事 (施設改修) 35,910							耐震診断 2,730	耐震設計 4,179	工事費 (施設改修費含む) 35,910	42,819
6	南朝霞公民館		避難場所	3F	RC	1,333	昭和52年	1977	37	(Is値) 0.61	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,468	耐震設計 6,251	耐震工事 (施設改修) 65,930							耐震診断 2,468	耐震設計 6,251	工事費 (施設改修費含む) 65,930	74,649
7	武道館		避難場所	3F	RC	965	昭和51年	1976	38	(Is値) 0.55	(Is値) 0.75	不合格	耐震診断 2,174	実施時期の検討			方針の検討						耐震診断 2,174		2,174
8	本町保育園	賃貸借 (土地・建物)	避難場所	1F	W	515	昭和49年	1974	40	(Iw値) 0.24	(Iw値) 1.5	不合格		耐震診断 2,447	耐震工事 (施設改修) (所有者施工)							耐震診断 2,447	耐震設計 所有者施工	工事費 (施設改修費含む) 所有者施工	2,447
9	浜崎保育園	賃貸借 (土地・建物)	避難場所	1F	W	387	昭和39年	1964	-	-	-	-		新築工事(賃貸借)											
10	根岸台保育園	賃貸借 (土地・建物)	避難場所	1F	S	512	昭和49年	1974	40	(Is値) 1.22 (q値) 1.48	(Is値) 0.75 (q値) 1.25	合格		耐震診断 3,801								耐震診断 3,801			3,801
11	栄町保育園		避難場所	1F	W	409	昭和54年	1979	35	(Iw値) 1.10	(Iw値) 1.5	不合格		耐震診断 1,911	耐震設計 2,549	耐震工事 (施設改修) 19,438						耐震診断 1,911	耐震設計 2,549	工事費 (施設改修費含む) 19,438	23,898
12	泉水保育園		避難場所	1F	W	446	昭和56年	1981	33	(Iw値) 0.46	(Iw値) 1.5	不合格		耐震診断 2,102	耐震設計 2,649	耐震工事 (施設改修) 16,031						耐震診断 2,102	耐震設計 2,649	工事費 (施設改修費含む) 16,031	20,782
											耐震診断 計	12,873	18,261	2,447	7,814	0	0	0	0	0	小 計				
											耐震設計 計	0	4,179	6,251	0	5,198	24,900	40,000	26,900	0	耐震診断	耐震設計	工事費等	合 計	
											耐震工事 計	0	0	35,910	65,930	0	35,469	0	522,666	1,020,334					
											合 計	12,873	22,440	44,608	73,744	5,198	60,369	40,000	549,566	1,020,334	41,395	107,428	1,680,309	1,829,132	

※1 構造が鉄筋コンクリート造(RC)、鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも構造耐震指標の値(Is値)とする。  
 ※2 構造が木造(W)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも上部構造評点(保有耐力/必要耐力)の値(Iw値)とする。  
 ※3 構造が鉄骨造(S)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも構造耐震指標の値(Is値)及び保有水平耐力の値(q値)とする。  
 ※4 平成20年度～平成25年度の事業費は実績による。  
 ※5 平成26年度以降の事業費は、計画上の推計値とする。  
 ※6 市庁舎・市民会館の耐震工事費は、工事監理費含む。